

第16回 JaMSCAN 2025 Fukuoka KYUSHU

日本子ども虐待医学会学術集会

未来の子ども虐待医学

VUCA時代における治療的介入の工夫と手順



2025

8/23(土)・24(日)

プレコンGRESS ▶ 8/22(金)

主催

一般社団法人 日本子ども虐待医学会

事務局

社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院

運営事務局

株式会社西日本企画サービス 事業部
〒839-0809 福岡県久留米市東合川3丁目10-36
TEL:0942-44-5800 FAX:0942-44-6655
E-mail:16jamscan@nksnet.co.jp

会場

福岡国際会議場

大会長

神蘭 淳司

社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院 精神科
日本子ども虐待医学会 副理事長

演題募集開始

2025年 2月25日(火)正午

16子ども虐待医学会



ご挨拶

第16回日本子ども虐待医学会 学術集会の大会長を務めさせていただきます、社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院精神科の神菌淳司です。2025年8月22日から24日まで福岡国際会議場にて開催予定の本学術集会に向け、鋭意準備を進めております。

本大会のテーマは「未来の子ども虐待医学：VUCA時代における治療的介入の工夫と手順」としました。現代社会の急速な変化、不確実性、複雑さ、曖昧さ（VUCA）に対応するため、子ども虐待医学においても新たな治療的アプローチが求められています。学術集会では、最新の技術や多職種連携を活用した効果的な介入方法を模索し、共有していくことを目指しています。

また、学会委員会企画によるシンポジウムをはじめ、小児科医、救急医のみならず、精神科医を含む他領域の医師と看護師や助産師を対象としたワークショップ、一般診療所の医療従事者に向けた実践的な企画を計画しており、特別講演や基調講演に加え、病院ソーシャルワーカーや訪問看護師の役割に焦点を当てたセッションも企画しています。急速な変化、不確実性、複雑さ、曖昧さ（VUCA）に対処しながら、子ども虐待に向き合う医療者としての知見を深め、多角的な視点から子ども虐待に対する最新の知見を共有する場を提供いたします。

福岡の地で皆さまとともに、未来の子どもたちを守るための新たな知見や技術を学び合えることを楽しみにしております。残暑厳しい季節の開催ですが、ぜひご参加いただき実り多き学術集会とするためにご協力いただければ幸いです。

大会長
社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院 精神科
日本子ども虐待医学会 副理事長

Junji KAMIZONO

公募シンポジウム・ワークショップ企画応募期間

2024年12月2日(月)～
2025年2月25日(火)

応募先：詳細はホームページ参照

一般演題募集期間

2025年2月25日(火)～4月28日(月)

応募先：詳細はホームページ参照

学会参加登録期間

◆前期登録◆

2025年4月1日(火)～5月31日(土)

◆後期登録◆

2025年6月1日(日)～8月24日(日)

応募先：詳細はホームページ参照

学会ホームページはこちら



<https://16jamscan.nksconv.com/>

主催 一般社団法人 日本子ども虐待医学会

大会事務局 社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院

運営事務局 株式会社西日本企画サービス 事業部
〒839-0809 福岡県久留米市東合川3丁目10-36
TEL:0942-44-5800 FAX:0942-44-6655
E-mail:16jamscan@nksnet.co.jp

■ 実行委員長

古野 憲司 福岡赤十字病院 小児科部長

■ 実行委員

荒木 俊介 はぐむのあかりクリニック 院長
一宮 里枝子 福岡県福岡児童相談所 弁護士
川口 真澄 沖縄県立中部病院 小児科副部長
田中 祥一郎 飯塚病院 小児科診療部長
武藤 雄一郎 熊本赤十字病院 小児科部長
森吉 研輔 北九州市立八幡病院 小児科部長

■ アドバイザー

井上 登生 親子健康手帳普及協会 理事長
大治 太郎 聖ルチア会 聖ルチア病院 理事長・院長
小川 厚 日本子ども虐待医学会 理事長



福岡国際会議場 〒812-0032 福岡市博多区石城町2-1
TEL:092-262-4111 FAX:092-262-4701

